

250名の子どもたちが参加！ 東京開催「こども建築塾」が大盛況で終了 ～10月に再び開催予定～

第一線で活躍する一級建築士のべ15名が講師となった3日間

株式会社類設計室（東京本社：東京都大田区蒲田5-38-3 代表取締役社長：阿部紘）の弊社教育事業部 しごと学舎「こども建築塾」は7月22日（火）～24日（木）の3日間、小4～高3を対象に「こども建築塾」を東京本社3F「Soil（ソイル）」で開催しました。3日間で約250名の子どもたちが参加しました。第一線で活躍する一級建築士や教育のプロ講師（のべ15名）から建築設計・ものづくりやその世界について直接学べる時間となりました。



子どもたちの感想

参加した子どもたちからは、

「この3日間チームと一緒にいろんなことに挑戦できてよかった！」（小6）

「建築だけでなく、日常的に『無理だ』と諦めてしまうこともあります。このイベントで自分がやりたいことはやるべきそして実現させるために頑張るべきだと思った」（中1）

「スケッチをすることで前より絵は上手になったし、もっとよりよくするための工夫をすることでアイデア出しもできるようになって良かったです」（中1）

といった、3日間を通しての成長を実感する声や新たな気づきなど好評の声が多数寄せられました。



子どもたちの感想

1日目 広い空間を作ろう&類設計室オフィスツアー

2日目 お客さんの要望を聞いて建物を提案しよう！

3日目 プロからスケッチを学ぼう！

3日間を通して、建築の世界を知る構成となっており、イベントの中には、一級建築士によるスケッチの実演なども行われ会場は大きな盛り上がりを見せました。



今回、特別講師として参加した STUDIO BYCOLOR Inc. 秋山かおり氏は「つくって評価してもらって終わりではなく、その先の可能性につなげていける子どもたちを育ていける場所」と評価。また同様に、特別講師の UKAW 松田和久氏は「現在はものづくりをする人が減少している中、このこども建築塾は日本社会の「ものづくり」を下支えしていくことへのきっかけになっていくと思う」と展望が語られました。(お二人は今回会場となった「Soil」の設計・デザインにも参加いただきました)



3日間の様子を、一級建築士で講師を務めた佐藤賢志は「みんなの発想力はデザイナーを超え、天才だと感じた。自身もいつも学びが多い。建築に限らず様々な仕事はお客さんからの“ありがとう”がすべて。自分たちの想いや創造力、そしてアイデアをストレートに出していこう。」と少し先の未来についてのメッセージが子どもたちへ届けられました。

イベント終了後も、講座で学んだことからさらに質問や疑問を講師たちに聞く姿や、進路の相談をするお子さんや保護者さんもおられ、最後まで熱気があふれるイベントとなりました。

次回は、しごと学舎「こども建築塾」は、10月頃に東京で開催を予定しています。「こども建築塾」では、子どもたちが本物に触れ、体感する機会を提供し、世界を広げるきっかけや熱中・夢中を引き出す講座となっています。

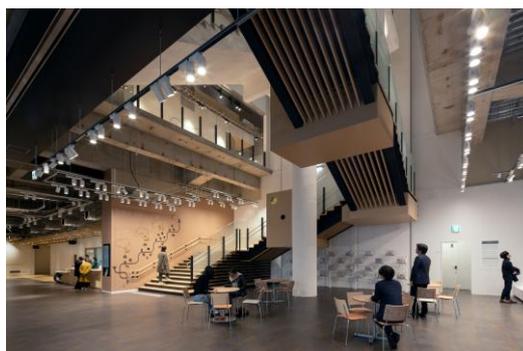
こども建築塾と株式会社類設計室について

主催の株式会社類設計室は1972年創業。祖業である設計事業部は数多くの中大規模建築の設計を手掛け、教育施設・文教施設・企業研究施設など多くの実績を誇ります（下記例）。（下記例）。

・東京都中央区立図書館「本の森 ちゅうおう」（2023年度グッドデザイン賞、第23回緑化技術コンクール 国土交通大臣賞（緑化施設部門）、写真下左：小松正樹 撮影）

・中央区立晴海地域交流センター「はるみらい」（写真下右：小島康敬 撮影）

また大阪本社では教育事業「類塾プラス」を50年にわたり運営し、これまでに15万人の卒業生を社会に送り出しています。つまり、設計事業と教育事業を追求し展開し続けてきた、最前線で活躍する現役の一級建築士と教育のプロたちがいる企業です。“頭と心で学ぶ”、本格的なプログラムでこれからの未来を担う人材を育てます。



●お問い合わせ 株式会社類設計室 経営統括部 広報人材課

TEL : 06-6305-2222 [E-MAIL : kouhou@rui.ne.jp](mailto:kouhou@rui.ne.jp) <https://www.rui.ne.jp/>